

Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

BOX No.114411

車両情報

日産 NOTE (ノート)

平成20年1月~

E11系

1/2ページ

① イモビライザー (インテリジェントキー) 付き車のみ

ES-89Light **Type** N.L.

Opt.

① 特有の注意事項 (使用できない機能等について)

① オートロック機能は、使用できません。…機能が作動しないため。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

A/T車設定が必要な手順のみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

止めネジ等

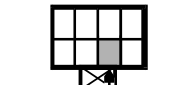
ナット ビス 隠れビス

① 機能付き機種のみ配線

足踏み式
Pブレーキスイッチ
1P黒色カブラ

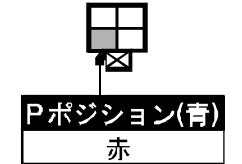
Pブレーキ(橙)
空色

コラム内下側
黄色カブラの右側
8P灰色カブラ



ホーン(緑)
橙

① 必ず配線する。
フットブレーキ右上側
白色4Pカブラ



Pポジション(青)
赤

① 通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V)

ピラーのカバーを外した下側中継
10P白色カブラ



ドア(紫 or 白/黒)
茶

① バックドア以外の全ドアの開閉を検出。

メーター裏側
40P白色カブラ



L端子(茶)
青

コラムカバー内左下側
キーシリンダ直付け

専用ハーネス
※別紙を参照

① 専用ハーネスの取り付け手順は、2/2ページの注記を必読ください。

① 注意事項：専用ハーネスについて
取り付けする車両により、専用ハーネス(セット品番)が異なります。
別紙(車種別専用ハーネスについて)を参照して確認をしてください。

① イモビ対応ユニットの取り付け(イモビライザー装着車のみ)については、2/2ページを参照してください。
なお、イモビライザー(インテリジェントキー)付き車で以下の車体番号の車両が、N-2イモビ対応ユニットで取り付けできます。

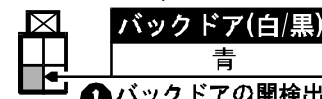
E11-300001~
NE11-080001~

① 運転席側カバー類の外し方

- ① ロアカバーを外す。
- ② キーシリンダ周囲のカバーを外す。
- ③ コラムカバーを外す。(下側からネジ3本)
- ④ 右側ピラーのカバーを外す。

① ドアロック/アンロックの配線については、2/2ページをご覧ください。

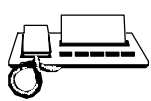
バックドアを開けて右側にあるラゲッジルームランプの4P白色カブラ



バックドア(白/黒)
青

① バックドアの開検出を行う場合に配線する。ドア検出ユニット(別売)が必要です。

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。



Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

BOX No.114411

車両情報

日産 NOTE (ノート)

平成20年1月~

E11系

2 / 2 ページ

① イモビライザー (インテリジェントキー) 付き車のみ

ES-89Light **Type** N.L.

Opt.

① 注意事項

- ・エンジンイモビライザーシステム (インテリジェントキー) 付きの車両は、イモビライザー対応 (受信機に4極コネクタが付いているモデル) のエンジンスターターのみ取り付けできます。
- ・取り付けの際は、N-2イモビ対応ユニット (FON02) を使用します。
- ・詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。
- ・なお、イモビライザー (インテリジェントキー) 付き車で以下の車体番号の車両が、N-2イモビ対応ユニットで取り付けできます。

E11-300001~

NE11-080001~

※イモビライザー (インテリジェントキー) 付き車の専用ハーネスは、VN208またはVN209Pです。…次ページを参照のこと。

① 使用上の注意事項：エンジンイモビライザー (インテリジェントキー) 付き車のみ

※エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合は、以下の注意事項を守ってご利用ください。

- ①必ずエンジンを止めてから乗車してください。…エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、又はドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンを止める。…以下は、その理由

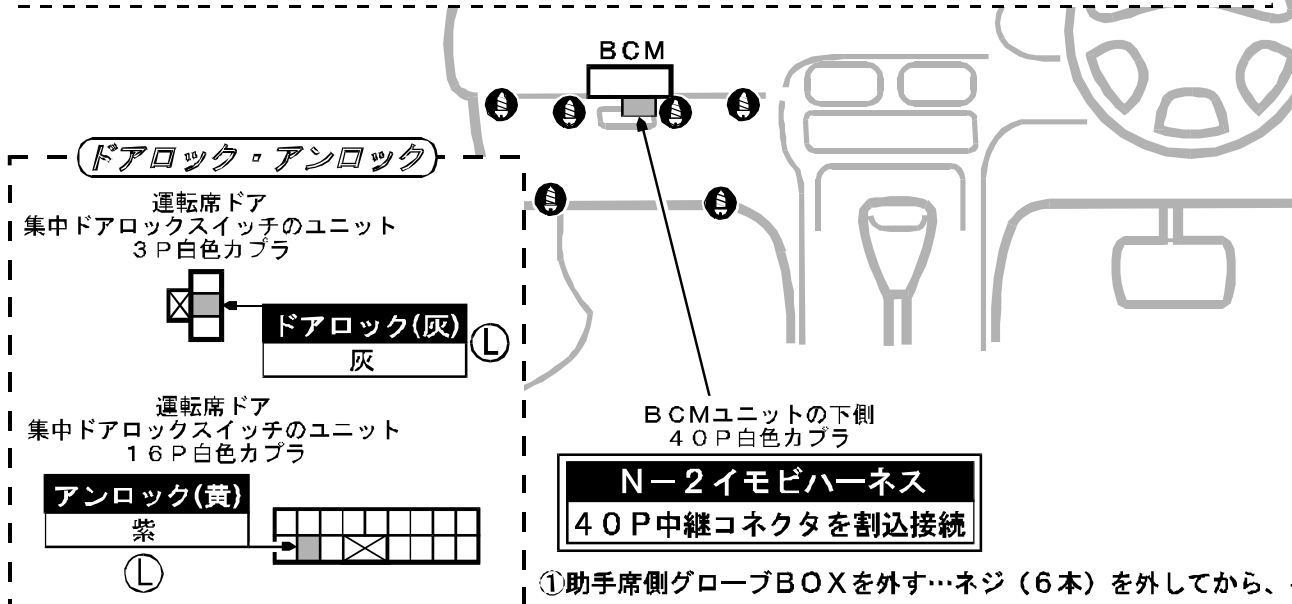
- ・エンジンスターターでアイドリング中は、キーのノブがロックされて回らなくなるため。…車両の構造なので、異常ではありません。エンジンを止めると、ノブは回るようになります。

- ②乗車後は、ノブを回してエンジンを始動してください。

① 注意…専用ハーネスの取り付け手順

- ・コラムカバー内のスペースが非常に狭いため、専用ハーネスを取り付ける際は、以下に示した手順にて作業をしてください。手順のとおりに行わない場合、専用ハーネスが収まらずコラムカバーが復元できない (止まらない) ことがあります。

- ①キーシリンダから6Pカブラを外し、コラム上側から右側へのハーネス束を外して、6Pカブラのハーネスをコラム右下側に引き出す。
- ②外した上側から右側へのハーネスは、ビニールテープでテーピング処理して、元通りに固定 (復元) する。
- ③コラム下側で、専用ハーネス (6Pカブラ) を割込接続する。
- ④専用ハーネスのケーブル・中継カブラ・リレーは、コラム右下側から奥に引き回し、コラムカバー (下側) が復元できるように処理する。



配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

- ①助手席側グローブBOXを外す…ネジ (6本) を外してから、手前に引っ張って外す。
- ②グローブBOXを外した上側 (下側から見上げたところ) にあるBCMユニットの40P白色カブラに、N-2イモビハーネスの40P中継コネクタを割込接続する。

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

車種別専用ハーネスについて

VN209P 共通追補版

平成20年 5月 1日

日産のCVT車（1500ccの2WD車）に取り付け時の注意事項

■ CVT車（1500cc:HR15DEエンジンの2WD車）に取り付けする場合

専用ハーネス
VN209P

セット品番：EP130

※初年度登録が2006年（平成18年）12月以降で、以下の車両型式一車台番号の車両が該当します。

NOTE（ノート）	E11-210001～
ウィングロード	Y12-050001～
キューブ	YZ11-047001～
キューブ キュービック	YGZ11-121001～
ティータ	C11-140001～
ティータ ラティオ	SC11-097001～

①専用ハーネスは、必ずVN209P（セット品番：EP130に同梱）を使用してください。

❶ VN208（CVT車以外の専用ハーネス）で取り付けをしても、エンジンスターターでエンジンが始動しません。

②エンジンスターターは、●ES-89ProLightのシリアルNo. R0013401以降の製品 ●ES-89ProLight II（シリアルに関係無く） ●ES-89PicoのシリアルNo. G0131001以降の製品のみ、取り付けすることができます。

❶ 上記以外のモデルで誤って取り付けされると、車両のエンジンチェック警告灯が点灯したまま消えなくなる、走行時にアクセルを踏み込んでもエンジンの回転が上がらなくなる等、車両側のトラブルが起こる場合があるため取り付けはできません。

■ 上記のCVT車（1500cc:HR15DEエンジンの2WD車）以外に取り付けする場合

専用ハーネス
VN208

セット品番：EP129

①専用ハーネスは、VN208（セット品番：EP129に同梱）を使用してください。

❶ VN209P（CVT車の専用ハーネス）でも取り付けは可能ですが、専用ハーネスの価格も割高になります。

②エンジンスターターは、全ての製品（イモビライザー対応モデル）を取り付けすることができます。

日産のCVT車（1500ccの2WD車）に取り付け時の注意事項

上記のCVT車（該当車両）は、燃費改善のために車両側のエンジンコントロールシステムが変更されています。

❶ 必ず、上記で指定した条件（専用ハーネスと取り付けするエンジンスターターのモデル）を守って、取り付けを行ってください。

❶ 万が一、指定外の条件で取り付けされた場合、エンジンスターターによる始動不具合、または車両側のトラブル・故障等については、一切その責任を負いませんのでご了承ください。